

2025 年 7 月

杵築市立図書館

図書館だより



本館 Tel : 0978-62-4362 山香図書室 Tel : 0977-75-1055 大田図書室 Tel : 0978-52-3111



『10代の本棚 こんな本に出会いたい』
あさの あつこ//編者

(岩波ジュニア新書 No.698)

「人は本によって支えられ、励まされ希望を与えられることがあります。本が一生の友達になることもあります。」そう語るのは、本作の編者でもあり著者でもある作家のあさのあつこさん。この本では、さまざまな業種で活躍する13人による“中高生におすすめする本”がたくさん紹介されています。自分で本を選ぶと、どうしても同じ傾向のものばかりを手にとってしまう…そういう大人の方にも、おすすめの一冊です。

世界が広がる入り口、“ミニ図書館”で

図書館の魅力がつまった“ティーンズエリア”

図書館には、医学や社会問題、科学、芸術、哲学そして小説など、いろいろなジャンルの本が並んでいます。たくさんの「世界」が一つの場所に集まっているのが、図書館の魅力のひとつです。その魅力によく似た、“ミニ図書館”のような場所が、ティーンズエリアにあります。『岩波ジュニア新書』です。岩波ジュニア新書は、1979年に創刊された中高生を主な読者とするシリーズです。しかしその内容は本格的で、すべての世代の“学びたい人”へ向けられています。大人の方が読んで、新たな発見や学びを得られる本がたくさんあります。

杵築市立図書館のティーンズエリアには、『岩波ジュニア新書』シリーズが書架3段にわたって並んでいます。いろいろなジャンルの入門書がぎゅっと詰まった、“ミニ図書館”のようなコーナーです。

今回は、杵築市立図書館スタッフが『岩波ジュニア新書』の魅力をご紹介します。読んでみたいと思える一冊に出会っていただけたらうれしいです。

『10代の悩みに効くマンガ、あります』

トミヤマ ユキコ//著

(岩波ジュニア新書 No.965)

この本を読むと、今のあなたの体がふわっと少しだけ軽くなるかも!!楽しいことも悩むことも多い10代の皆さんに多種多様なマンガを通してお助けしてくれるとても読みやすい一冊です。

『日本人は植物をどう利用してきたか』

中西 弘樹//著

(岩波ジュニア新書 No.718)

邪魔者扱いされがちな雑草でもきちんと特性を知るといろいろなことに利用できる。「昔ながらの知恵」というイメージを塗り替えて、最先端の技術として活躍する可能性を秘めている植物。その価値を見直すためにも先人の知恵を学びたい。

ご紹介した本の他にもこんな本あります。

『もしもハチがいなくなったら?』 『カガク力を強くする!』

横井 智之//著

元村 有希子//著

『研究するって面白い!』

伊藤 由佳理//著

『確かめてナットク!物理の法則』

ジョー ヘルマンズ //著

『大学で大人気の先生が語る〈失敗〉〈挑戦〉〈成長〉の自立学』

佐藤 剛史//著

『よく見る人』と『よく聴く人』共生のためのコミュニケーション…』

広瀬 浩二郎//著 相良 啓子//著

ジュニア向けの本、他の出版社にも 気になるテーマがきっと見つかる。

『学校では教えてくれない 自分を休ませる方法』

井上 祐紀//著 KADOKAWA

不安定な社会状況において、子どもたちが自分自身を守り、力を蓄えるために大切な“休むことの価値”を教えてくれる一冊。休ませることは1歩を踏み出すためにも大切なこと。

『スマホアプリはなぜ無料?! 10代からのマーケティング入門』

松本 健太郎//編者 河出書房新社

無料で使えるスマホアプリはどうやって収益を得ているの?物の価値はどうやって決まっているの?といった身近な実例と一緒にマーケティングについてわかりやすく学べる一冊です。

図書館サービスをどなたにも ひろがる図書館へ

1 読書環境をすべての人に
全国の図書館から

「視覚障がい者等用
データ送信サービス」開始

6/11 に大分合同新聞に掲載されたこのサービスは、視覚障がいなどにより印刷された資料を読むことが困難な方を対象としたものですが、ご希望の方には、スタッフが立ち会いのもと、資料の内容や利用方法についてご案内いたします。ご自身のご利用はもちろん、ご家族やご友人などにご紹介いただく場合も、どうぞお気軽に職員までお声がけください。

デジタルだからこそ可能となった、全国の図書館や関係機関が連携しているこのサービスを、ぜひ一度ご覧ください。

また、杵築市立図書館では、読みやすさに配慮した LL ブックや大活字本などもご用意しております。資料リストもご覧いただけますので、お声がけください。

2 お茶を飲みながら、昭和時代へタイムトリップ
昭和という時代に目を向けて

今年は、昭和が始まってから 100 年という節目の年。楽しいゲームでひとときを過ごし、お茶を飲みながら、懐かしの歌声喫茶で昭和時代の青春へタイムトリップしましょう。あのころを思い出しながら、なつかしい時間をお楽しみください。おひとりでのご参加も、ご夫婦やお友だちとのご参加もお待ちしています。

「拝啓お元気ですか？」 ～昭和 100 年 青春時代に思いをはせて～

日 時 : 7月30日(水) 13:30~15:00
場 所 : 杵築市立図書館 多目的室
参加費 : 100 円 お茶代
定 員 : 30人 対 象 : 大人
申 込 : 7月2日(水)~7月26日(日)

※本館カウンターまたは電話で受付
※参加費は当日いただきます



「映画や展示を通して人権を」 杵築市隣保館と連携して
8 月は「部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間」

映画や展示を通して「人権」について考えるきっかけをお届けできればと、杵築市隣保館と協力し、映画上映会と関連パネル・資料展示を開催します。

映画の中の登場人物たちの想いや生き方を通して、人と人とのつながりや大切な人権について、あらためて心を開ける機会になればと思います。

どなたでもご参加いただけます。展示をご覧いただくだけでもどうぞ、お気軽にご来場ください。

日 時 : 8月7日(木) 13:30~

場 所 : 杵築市立図書館 多目的室

作 品 : (予定)『破戒』 原作 島崎藤村 出演 間宮祥太郎他

※8/6(水)~9/1(月)の期間、人権啓発パネルおよび書籍を展示します。
ご来場をお待ちしています。

“読書の記録”のデジタル版！？

第3弾

バージョンアップの魅力

ブックリストへの自動登録機能をご紹介します。

ここにチェック✓をすると

ご自分が貸出した本を自動でリストに登録します。

杵築市立図書館では、貸出した本の記録ができる「読書の記録通帳」をご希望の方に、お渡ししています。(中学生以下：無料 高校生以上：100 円が必要)

実は、WEB 上でも同じように貸出履歴を記録できる機能があるのをご存じでしょうか？

第3弾は「ブックリスト自動登録」機能のご案内です。とても便利な機能ですので、ぜひご利用ください。

第1弾でご紹介した“自分だけの本棚”「MY 本棚」、第2弾の“貸出ランキング”や“予約ランキング”と合わせて、使い方などご不明な点がございましたら、お気軽にカウンターでおたずねください。



ブックリスト管理画面